

## 羽田空港の機能強化に関する要望について

羽田空港の機能強化について、国土交通大臣あて別紙の要望を行った。

- **日時** 令和2年5月20日（水）15：00～15：10
- **場所** 国土交通省
- **品川区** 区長、都市環境部長、都市計画課長
- **国土交通省** 航空局長、首都圏空港課長、東京国際空港環境企画調整室長
- **要望内容** 別紙

### ○ **当日発言要旨**

区長より、要望書の内容を航空局長に伝えるとともに、国際化にともなう航空機の重要性について一定理解するものの、新飛行ルート下の区民の負担軽減のために、新型コロナウイルスへの対応や当面の就航需要の減少を踏まえ、一層の騒音軽減策の推進と落下物対策を目に見える形で前に進めてほしいと要望。

局長より、新型コロナウイルスの影響により減便しており、様々なご意見を頂いているが、新飛行ルートには容量拡大、首都圏全体での騒音の共有という目的がある旨の説明。新飛行ルートを固定化しないというご要望については、しっかりと考えていきたい旨の回答。

品都計発第15号  
令和2年5月20日

国土交通大臣  
赤羽 一 嘉 様

品川区長  
濱野 健

### 羽田空港の機能強化に関する要望について

3月29日より運用が開始された羽田新飛行ルートについて、区は以前より、区民の不安の払しょくに向け、落下物対策や騒音環境軽減に向けた更なる取り組みと、区民への丁寧な説明、周知の継続実施、都心上空を飛行する新飛行ルート案を固定化することがないよう取り組むことを、貴省に対し継続し求めてきたところです。

2月の実機による飛行確認とともに本格運用開始以降、区民からは実際の騒音の大きさや機体の圧迫感、落下物に対する不安の声が寄せられており、また新型コロナウイルス感染拡大による大幅な航空需要の低下、東京2020オリンピック・パラリンピック延期が決定した中、従前ルートへ戻すべきなどの声も複数届いています。こうした背景も踏まえ、区民の不安の軽減に向け、下記事項について要望いたします。

#### 記

- 区民の不安の払しょくに向け、新型コロナウイルスへの対応や当面の就航需要の減少を踏まえ、一層の騒音軽減策を推進されたい。
- 落下物対策や騒音環境軽減に向け、これまで貴省より打ち出された取り組みの確実な実施とともに更なる取り組みを早急に実施されたい。
- 新飛行ルートを固定化しない取り組みの実施については、昨年7月貴省より、「飛行ルートのあり方については、騒音軽減等の観点から継続的に検討して参りたい」との回答があったところであるが、早急かつ具体的にお示しいただくよう重ねて要望する。

以上